

令和2年度当初予算 復活見積調書(部長)

総合政策部

番号	所属名	事務事業名	項目	目的・効果	計画・スケジュール等	(金額:千円)										査定額	財源内訳					査定結果					
						当初見積額		内示額		復活見積額	財源内訳						財源内訳										
						一財	内示額	一財	内示額		国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源						
1	企画調整課	総合企画調整費	草津市人口ビジョン改訂および第2期草津市まち・ひと・しごと創生総合戦略策定業務	本市では、人口減少対策および地方創生に特化した取組の考え方を示すものとして、平成27年度から令和元年度までの5年間の計画期間とする草津市まち・ひと・しごと創生総合戦略(以下「総合戦略」という)を策定し、取組を進めています。また、現在、令和3年度から令和14年度までを計画期間とする第6次草津市総合計画(以下、「総合計画」という)の策定を行っているところですが、当該計画期間中に人口減少局面を迎える見込みであり、今後、これまで以上に人口減少対策および地方創生の取組を進める必要があります。このことから、現行の総合戦略の計画期間を1年延べし、総合計画と調和を図りながら策定を進めてまいります。あわせて、総合戦略策定の基礎となる人口ビジョンについても、現況等を踏まえた見直しを行います。	4月 審議会設置(委員委嘱) コンサル契約 4月-12月 策定業務(審議会4回) 12月-1月 バブコメ実施 3月 策定	0	0	0	0	9,973	0	0	0	0	9,973	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	部長間調整により、課題整理の状況から、措置しませんでした。
2	広報課	一般広報広聴費	放送委託費	市政情報や、市民に密着した様々な情報を発信することにより、地域の活性化を図るとともに、緊急を要する情報を提供することもできることから、市政情報の発信ツールとしてだけでなく、災害時における市民の安全、安心のための情報を提供する緊急放送の拠点としてコミュニティ放送局が果たすべき役割や使命があります。	【市政情報番組】 月～金曜日、午前午後1回ずつ(各20分程度) 【専門番組】 特定曜日の週1回(各60分程度) 【声の広報】 月1回、1時間番組	15,735	15,314	13,843	13,422	1,892						1,892	0							0	0	政策的な判断等を要するため、市長査定としました。	
3	人権政策課	総合調整推進費	びわこ南部地域部落解放高校生等交流集会事務局事務	びわこ南部地域部落解放高校生等交流集会は、びわこ南部地域における高校生等の、部落解放に向けた展望を自ら切り拓く力量を高めることを目的に実施しています。事務局については、6市で持ち回りをしており、令和2年度は草津市が事務局となります。人権政策課で事務局事務および会場となる隣保館の指定管理者との打ち合わせ等業務を行うこととなりますが、2月に開催される集会前の準備として、6市を集めた会議を年間10回以上開催する予定であり、年間を通しての継続的な業務量増加が見込まれることから、会計年度任用職員を雇用し、円滑な事務局業務を行います。	R2.5 事務局引継ぎ R2.7 事務局会議 R2.8 第1回幹事会 R2.8 第1回運営会議 R2.10 第1回高校生委員会 R2.11 第2回高校生委員会 R2.12 第3回高校生委員会 R3.1 第2回運営会議 R3.1 第4回高校生委員会 R3.2 交流集会 本番 R3.2 第3回運営会議 R3.3 第2回幹事会 R3.3 第4回運営会議	2,067	2,067	0	0	2,067	0	0	0	0	0	2,067	0							0	0	0	部長間調整により、他事業との優先度から、措置しませんでした。

番号	所属名	事務事業名	項目	目的・効果	計画・スケジュール等	当初見積額		内示額		復活見積額	財源内訳					査定額	財源内訳					査定結果			
						一財		一財			国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源				
4	人権センター	人権センター管理運営費	人権啓発事業補助	土曜日開館対応、センター業務に係る窓口接客、電話応対業務。人権啓発に係る業務図書やDVDの貸出、講座、イベント等の事務補助を行います。	令和2年4月採用	4,140	4,140	2,067	2,067	2,064	0	0	0	0	2,064	0	0	0	0	0	0	0	0	0	部長間調整により、他事業との優先度から、措置しませんでした。
5	人権センター	人権センター管理運営費	(仮称)市民総合交流センター備品	(仮称)市民総合交流センター移転につき、円滑な事務執行を行います。	12月 備品発注 3月 備品納品・開業準備 5月(予定) 供用開始	3,037	3,037	2,038	2,038	189	0	0	0	0	189	162							162	部長間調整により、事業内容の修正を行い、必要額を措置しました。	
6	人権センター	社会同和教育研究大会等開催費	女性集会開催費、青年集会開催費	(女性のつどい)部落解放を全市民に広げ一切の差別を根絶し、人権が尊重された社会をめざして、昭和57年から開催しています。 実行委員は市内の各種団体から参加されており、互いに学びあったものを市民に啓発しています。 (青年集会)部落解放をはじめ、あらゆる人権問題について考え、話し合い、そしてその解決に向け、青年ができることを見だし、すべての人権が尊重される社会をめざして、行動していくことを目的とし、昭和59年から開催しています。 実行委員は、自ら希望した市内在住・在勤の方が参加され、集会に向けて学びを深め、一人ひとりの思いを市民に啓発しています。	(女性のつどい) 4月 実行委員募集 6～10月 実行委員会開催(約5回) ※学習を深め、開催内容を検討 11月8日 つどい開催(アマカホール) 2月 実行委員会開催 ※1月 振り返り、来年度につなげる (青年集会) 4月～ 実行委員募集 6月～11月 実行委員会開催(約12回) ※学びを深め、開催内容を検討 1月24日 集會開催(アマカホール) 2月 実行委員会開催 ※振り返り、来年度につなげる	797	797	0	0	797	0	0	0	0	797	797								797	部長間調整により、事業内容を確認し、必要額を措置しました。
7	人権センター	社会同和教育推進費	同和教育推進協議会活動費	草津市同和教育推進協議会は、本市における同和教育の推進徹底を期するために組織されており、同和教育の推進に必要な調査・研究を行い、具体的な活動を行う機関である。同協議会に、同和教育推進に関し必要な事項の協議や指導啓発に関する事業を委託することで、本市の実情に合った、教育や啓発の推進をめざします。	6月 総会、常任委員会 7月 第1・第2講座、常任委員会 10月 先進地研修 12月 常任委員会 3月 委員研修会、常任委員会 その他、専門部会活動として研修会の開催や啓発講師団の派遣	1,384	824	221	221	1,006	0	0	0	560	446	990							560	430	部長間調整により、事業内容の確認を行い、必要額を措置しました。
8	情報政策課	情報化推進費	システム共同化支援業務	おうみ自治体クラウドのシステム共同化の推進に必要な情報収集・分析、共同調達の準備等、専門的な知見による外部の支援を受けることで、おうみ自治体クラウド協議会のより効率的な運営を図ることを目的とし、令和2年度には全庁的なシステムであるグループウェアの検討が必要となることからコンサル委託を実施し、内容の検討を実施する必要があります。	・4、5月 契約事務 ・6月～ 委託業務	990	990	0	0	990	0	0	0	0	990	990							990	部長間調整により、事業内容を確認し、必要額を措置しました。	

番号	所属名	事務事業名	項目	目的・効果	計画・スケジュール等	当初見積額		内示額		復活見積額	財 源 内 訳					査定額	財 源 内 訳					査 定 果	
						一財	一財	一財	一財		国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
9	草津未来研究所	草津未来研究所運営費	共同研究・専門的指標分析委託等	本市の政策課題の抽出や将来を見据えた実践的・戦略的な政策提案を行うために調査研究を行います。また、大学との共同研究を行うことで、大学の専門的な知見を活かしたデータ収集や分析等が行え、調査研究の質的向上が図られます。 人口推計については、本市では、国勢調査と住民基本台帳の数値に約7千人もの差があることから、住基ベースでの参考数値を算出し、必要とされる各課の施策や計画等の参考として利用されます。 <提供依頼課>財政課、子ども・若者政策課、健康福祉政策課等	・2月～5月 運営会議での研究テーマ等に関する協議 研究テーマ等の理事者意向確認 研究テーマ、内容の決定 ・5月～ アドバイザー(運営会議役員)からの研究指導助言、進捗確認 運営会議での進捗報告	2,000	2,000	0	0	2,000	0	0	0	0	2,000	2,000						2,000	部長間調整により、事業内容を確認し、必要額を措置しました。
10	草津未来研究所	草津未来研究所運営費	アーバンデザインセンターびわこ・くさつ事業運営費	<目的> アーバンデザインセンターびわこ・くさつ(UDCBK)の運営方針や運営状況等を確認します。 <効果> 運営懇話会の開催により、市民、企業、大学、NPO、行政の連携をさらに深化させ、草津市全体をさらに魅力のある都市にするための情報交換を行うことで、各種の主体間でまちの未来のイメージを共有することができます。	・4月 委員委託 ・5月、10月、2月 懇話会開催	280	280	0	0	320	0	0	0	0	320	320						320	部長間調整により、事業内容を確認し、必要額を措置しました。
11	草津未来研究所	草津未来研究所運営費	アーバンデザインセンター会議費	<目的> 全国のアーバンデザインセンターの運営に関わる者が集まる場であるアーバンデザインセンター会議に参加し、それぞれの役職者が最新の課題を持ち寄って情報交換を行います。 <効果> 全国のアーバンデザインセンターの状況を参考にした取組がアーバンデザインセンターびわこ・くさつの事業に活かされ、今後のアーバンデザインセンターびわこ・くさつの運営が深化します。	・8月 アーバンデザインセンター会議資料作成 ・9月 アーバンデザインセンター会議参加	96	96	64	64	32	0	0	0	0	32	32						32	部長間調整により、事業内容を確認し、必要額を措置しました。
12	行政経営課	行政システム改革推進費	RPA(Robotic Process Automation)導入推進事業	平成30年度に日立システムズと無償によるRPAの活用に向けた共同研究(実証実験)を行い、令和元年度には、公募により日立システムズとトーテックアメリィの2社と共同研究(実証実験)を行うことにより、効果的な業務効率化の検討を行ってきました。これらの結果に基づき、RPAの本格導入を行うものであります。	・4月～6月 準備行為、契約事務 ・7月1日 契約予定～本格運用開始	5,214	4,576	0	0	3,955	515	0	0	0	3,440	0						0	政策的な判断等を要するため、市長査定としました。
13	行政経営課	行政システム改革推進費	会議録作成支援システム導入費	働き方改革の一環として、業務効率化と経費削減を目的にAI議事録を導入するものです。	・4月～5月 入札、契約事務 ・6月上旬 導入、運用開始	3,362	3,362	0	0	4,004	0	0	0	0	4,004	4,004						4,004	部長間調整により、事業内容を確認し、必要額を措置しました。

番号	所属名	事務事業名	項目	目的・効果	計画・スケジュール等	当初見積額		内示額		復活見積額	財源内訳					査定額	財源内訳					査定結果	
						一財	一財	一財	一財		国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
14	行政経営課	行政システム改革推進費	多言語通訳サービス導入費	本市には約2,900人(R1.10.1時点)の外国人が在住しており、日本語以外の言語でのコミュニケーションを必要とする方々が市役所の窓口に来られる数も人口の増加に伴い増えつつあることから(1年半で725人増加)、多言語通訳サービスを導入することにより、市民サービスの向上と職員の業務負担の軽減を図ります。	・4月 入札等 ・5月～本格導入	1,617	1,617	0	0	1,617	0	0	0	0	1,617	1,617						1,617	部長間調整により、事業内容を確認し、必要額を措置しました。
15	危機管理課	消防団活動費	第1分団小型動力ポンプ更新	平成12年に配備された小型動力ポンプについて、装備の更新を行います。 現行装備は配備から20年経過しており、老朽化、修理部品の供給停止の問題があり、故障等があれば消火活動に支障をきたすため、今回更新しそれらの問題の解決を図ります。	更新計画あり R2～R6各年1基の更新予定 5月入札 7月納品予定	0	0	0	0	2,134	0	0	1,600	0	534	2,134				1,600		534	部長間調整により、事業内容を確認し、必要額を措置しました。
部合計						40,719	39,100	18,233	17,812	33,040	515	0	1,600	560	30,365	13,046	0	0	1,600	560	10,886		